

SPK 株式会社

アウトメカニカ フランクフルト 2018 にブースを出展

自動車部品用品の専門商社、SPK 株式会社（大阪府大阪市、代表取締役社長：沖恭一郎、東証第一部証券：7466、www.spk.co.jp 以下、SPK）は2018年9月11日（火）～15日（土）にドイツフランクフルトで開催された、世界最大級の国際自動車産業見本市

「アウトメカニカ フランクフルト 2018」にブースを出展致しました。

今年は協賛メーカーとタイアップし、世界独占総発売元契約を結んでいる（株）ショーワのショックアブソーバーをはじめ、武蔵オイルシール工業（株）、日本ワイパブレード（株）、（株）サクラパーツ、日本ライティング（株）の部品を展示し、世界各国から141社の企業がSPKブースに来場され、SPKのグローバル戦略を推進する絶好の機会となりました。



SPK ブース正面



SHOWA（ショーワ） ショックアブソーバー

今回は「IECAS（Intelligent Electronic Control Adaptive Suspension）」という、ショーワ独自の推定技術を盛り込んだ最先端 OEM 技術の参考出展に加え、ノーマル形状ダンパーながらコンセプトである“しなやかな心地”を犠牲にせずサーキット走行にも対応するスペックに仕上げた「SHOWA TUNING EVOLUTION 一極一」も出展。最先端 OEM からサーキット走行にも対応するハイスペックまで(株)ショーワの高い技術力と総合力を PR することができました。



MUSASHI（武蔵オイルシール工業） オイルシール

70年の歴史で培ったノウハウを駆使し、100%日本製の安心・安全・最高品質を守り続けています。5,000品番という多岐に渡る品揃えに加え、「新規商品開発」にたゆまぬ努力を継続している「武蔵ブランド」をアピールしました。



SKR (サクラパーツ) ラバーパーツ

2017年に誕生したラバーパーツブランド・SKRは、エンジンマウント、ブッシュ、ストラットマウント、センターベアリングを展示。30年以上の実績を誇るSKRの前身ブランドであるNSOと創業60年以上の老舗ゴムサプライヤーがタッグを組み、両社のノウハウを最大限に生かした”MADE IN JAPAN”ラバーパーツの出展はSKRブランドを全世界のお客様に知って頂く絶好の機会となりました。



ZEYE (日本ライティング) LED、ハロゲンバルブ

熱伝導に優れたアルミ削り出しによって、LEDチップの熱を効果的に冷却。長年の経験と技術による優れた配光設計。自社設計の電動ファンを内蔵。防塵・防水対策も万全。自社一貫生産体制によるこだわり抜いた美しいデザインと日本製品の品質の高さを点灯サンプルを用いて効果的にアピールしました。



NWB（日本ワイパブレード） ワイパー、ワイパーラバー

日本車、韓国車で圧倒的な純正納入シェアを誇る日本ワイパブレードは、その強みを活かして欧州市場における日本車・韓国車にフルレンジで対応できるワイパブレード及びラバーを展示しました。極めて摩擦抵抗が小さい炭素微粒子をワイパーラバーにコーティングしたグラファイトワイパーは、多くの来場者からの注目を集めました。

《本件に関するお問い合わせ》

SPK 株式会社 海外営業本部 担当：岡崎 昌明

〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島 5-5-4 Tel：06-6454-2504

SPK 株式会社 会社概要

1. 代表者：代表取締役社長 沖 恭一郎
2. 設立：1917年
3. 資本金：8億9千8百万円
4. 業務内容：自動車部品用品の卸・輸出入及び企画・販売など
5. ウェブサイト：www.spk.co.jp
6. 証券コード：7466 東証第一部